



こども本の森 遠野 (写真提供: 遠野 RC)

2024-2025 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
ロータリー財団月間に寄せて	3
ガバナー公式訪問報告	4
ガバナー公式訪問をほぼ終えて	8
第3回 RYLA運営委員会及び 地区委員長会議の出席報告	9
米山記念奨学会研修会 開催報告	10
全国統一アクトの日 泉ヶ岳水神様清掃 開催報告	10
ガバナーノミニー・デジグネート 決定のお知らせ	11
新インターアクトクラブ紹介	11
ロータリー財団寄付認証バナー、感謝状贈呈	11
ロータリーデー清掃活動実施報告	12
新入会員紹介・退会会員報告	14
寄付報告・お知らせ・行事予定表	15
編集後記	16

GOVERNOR:
Tsuyoshi SATO

11

月信 Vol.05

2024
NOVEMBER



ロータリー財団月間 に寄せて

国際ロータリー第2520地区
2024-2025年度 ガバナー

佐 藤 剛
Tsuyoshi Sato

11月はロータリー財団月間です。そして、11月5日を含む1週間は世界インターアクト週間です。今月の例会においては、ロータリー財団に関する話題を提供するようRIは求めています。そして、恐縮ですが今月は各クラブ会長様が率先してロータリー財団に寄付をして頂きたい、というのが私からのお願いです。実に直接的な言い方で反感を覚える方もいらっしゃると思いますが、まさに「まず隗より始めよ」です。この由来は省略しますが、英訳は2つありStart from small things.「小さいことから始める」となり、「(大きなことを成すには)身近なことから始めるのがよい」という意味に対応する表現です。そしてPractice what you preach.「人に説くことは自らも実行せよ」という意味で、「物事は言い出した者から始めよ」ということに対応するものです。

クラブによっては、入会金からある程度の金額をロータリー財団に拠出するシステムを導入しているところもあるようです。また例会の閉会前に必ず「本日の財団、米山、スマイルボックスの金額(状況)」と、寄付者ならびに金額を報告する時間を設けているクラブもあります。これは、ある意味プレッシャーとなりますが、現実には、しかも確実に寄付は集まります。寄付をして当たり前という雰囲気になります。例会の最後に寄付状況の報告をしていないクラブは、導入してみても良いでしょう。寄付とは「お金のある人がするのでは

なく、気持ちのある人がするもの」という言葉を今一度かみしめて頂きたいのです。

さて、インターアクトについては、我が地区では誇るべき事があります。それは1963年6月27日、仙台東ロータリークラブの提唱で、仙台育英学園の生徒100名で日本初のインターアクトクラブがスタートした事です。「日本で最初の～」というフレーズを皆様と共有出来る事は我が地区の誇りです。

インターアクト誕生から60年が経過しました。本年度は7月30日に一関文化センターを会場に、久しぶりに岩手県でインターアクト年次大会を開催しました。佐藤知樹委員長と委員会、そして小野寺勘治ガバナー補佐の下、第3分区一関エリアのクラブの皆様のご支援とご協力で、コンパクトながらも、インターアクター達の活動が理解し易く、ロータリアンとインターアクター達の融合が上手くいった大会となりました。提唱クラブの皆様もコロナ以降では久しぶりに、アクター達や先生方と旧交を温める良い機会になった事と存じます。

ぜひ、ロータリー財団とインターアクトの話題を提供して頂く11月にして頂ければと思います。間もなく雪がちらつき寒い冬がやってきます。会員の皆様どうぞ御自愛ください。



ロータリー財団月間に寄せて

ロータリー財団委員会

委員長 伊藤 智仁（花巻南RC）

財団活動には資金を集める寄付と集めた資金を活用する補助金の2つの切り口があります。補助金については正しい取扱いがポイントですのでMy Rotaryなどの説明に沿って手順通りの対応をすれば問題ありません。しかし、寄付は各人の志によるところが大きく、国際ロータリーのセミナーに於いても、財団委員の役目は「寄付の動機付け」（その気にさせる）を促す人と説明しています。

私は、会員の職業を通じて幸せな社会を創造する団体がロータリーであると捉えています。勿論、DEIを掲げていますから沢山の異論が存在することも承知です。

ロータリーでは古くから青少年育成事業に取り組んできました。彼らの成長によってより良い社会を築こうとする願いからです。同様に財団が取り組む重点分野も、困っている人に手を差し伸べるというより、問題によって成長の足止となっている障害を取り除き自立社会を支援することに本質があるのではないのでしょうか。

先般、NHKの新プロジェクトXで「プノンペンの軌跡」のタイトルで、内戦終了直後の劣悪な水環境に悩むカンボジア首都での北九州市水道局による支援を放送していました。毎日の水汲みに女性も子供も大変な苦勞をしているわけですが、その時の子供のインタビューが印象的です。「学校が終わって家に帰ると、直ぐ水汲みに行かなければならない。もっと勉強したいことが沢山あるのに！」です。勉強して先生や医者やエンジニアになって社会をより良くしたいという夢を持っているのです。「大変だから水汲みをしたくない」という答えでは有りません。

また、寄付の話題と趣が違ふかもしれませんが、地区財団セミナーで、大阪ロータリークラブのメンバーでもあった松下電器創業者、松下幸之助翁の話

をしました。彼は、47都道府県はじめ東南アジアの国々にも沢山の生産工場を建設しました。今風であれば安い労働力を求めて、となりそうですが、仕事の少ない地域において職場を提供していたのです。地域での自立は勿論、生活に余裕が生まれれば自社の作り出す製品の消費にも拍車がかかります。つい、商売の話になると卑しい目線で見がちですが、商売繁盛と社会の発展が一致するなら最高の活動でしょう。

そもそも、支援にお金がかかりますが、その切り口には「救う支援と育てる支援」があると思います。困っている人を救う支援は短時間で結果が出るし感謝の反応も即刻出るでしょう。しかし、育てる支援は時間がかかるしあまり目立ちません。例えば、ノーベル賞を受けた人は賞賛的となりますが、この人物を育てた（支援した）人が目立つことはほぼ有りません。ロータリーは長い間、育成に向き合ってきました。寄付の姿が駆け引き無く見えてきません。

最後に、補助金を活用する場面には「インパクトのある活動」というフレーズが出てきます。これはインパクトに繋がる「積み木」として示される様に、インプット（実践）→結果（即時的）→成果（短期・中期的）→インパクト（自分たちの行動から生じた好ましく長期的な変化）であって「衝撃的で印象に残る」ではありません。公園の清掃活動を事例にすれば、①最初、ロータリアンが実践してみせ、②完了と同時に公園は綺麗に（即時効果）、③その公園は一緒に活動した関係者の手により、その後も綺麗に整備（短期・中期の効果）、④今では、取組が街の人々へ浸透してあちこちの公園が綺麗に整備されている（インパクト）、といったステップです。

財団活動における思考のひとつとして考えてみて下さい。

ガバナー公式訪問報告

第8分區

角田・丸森ロータリークラブ

■開催日:7月31日(水)

■会場:ジュネス我妻

■同行者:早坂正実 ガバナー補佐 小野寺弘行 代表幹事 刈谷文俊 巨理RC幹事



角田 RC



丸森 RC

例会前に会長幹事会を別室にて開催。地区の課題を話され、ロータリーの持つ現状と課題について再認識をいたしました。その後当クラブの活動状況話をさせていただきました。

又、角田宇宙センターと言う素晴らしい施設があり教育・観光といろんな分野で可能性を秘めた魅力ある資源を生かしてほしいとアドバイスをいただきました。

例会でのガバナースピーチでは、当クラブに公式訪問しに来たわけではなく、常日頃の活動に対して御礼の表敬訪問であると言っておいただき、当会員の心をつかんだ講話となり会場を盛り上げてくださいました。新旧のロータリアンの考え方、変えて行くべき事、残すべき事を真面目な内容であっても、いつもの佐藤ガバナーらしいジョークを交えた楽しいスピーチをしていただきました。

例会後の懇親会でも各会員と親交を深めて頂き、手に手つないでまでお付き合いいただきました。

(報告者:金子隆史/角田 RC 幹事)

第8分區

岩沼ロータリークラブ

■開催日:8月20日(火)

■会場:ホテル桃幸

■同行者:早坂正実 ガバナー補佐 菊池達哉 地区幹事



会場のホテル桃幸は、佐藤ガバナーが地区青少年交換の委員であった際に留学生の第一歩のオリエンテーションを行った所で、とても懐かしい思い出の地とのことでした。

佐藤ガバナーは蝶ネクタイ姿で話され、「自分をより他人と違う形で見せたい、日頃はもっと会場全体を歩き回りながら話したりします。金子みずすさんの詩にもある『みんな違ってみんないい』人間の多様性を認める社会は今後さらに広がります。他のクラブへメークアップし、見識を高めたり、自身の考え方を柔軟にし、既成概念・固定観念にとらわれずに活動

することは、新しい仲間を増やし楽しいクラブを運営するのに大切な発想になります。そうすれば、ロータリーは「こでらんね会です」と言われるようになりますし、それが RI 会長の使うイレジスティブルという表現に一番近い状態です。」と話されました。

またその後、1933 年第 70 区の貴重な映像を DVD で鑑賞いたしました。大変貴重な講話や映像を拝見させて頂き、大変ありがとうございました。(報告者:半澤成晃/岩沼 RC 幹事)

第7分區

仙台冠ロータリークラブ

■開催日:8月21日(水)

■会場:OF HOTEL

■同行者:鎌田善幸 ガバナー補佐 佐々木健一 地区幹事



ロータリーマジックについて、かみ砕いてとても分かりやすくお話を頂き、なぜ今アクションプランチャンピオンなのかという事の流れが理解できたのと、ロータリークラブの現状と改善点などが明確に会員に伝わりました。

具体的には、ロータリークラブは敷居の高いものと見なされ、中々若い方々が入会しづらい雰囲気になっている。というのは、共感する事であり、これを改善しないと若返りも会員の数も増えないと言うのは納得でした。

まずは、繋がりのある経営者に若いとかを抜きにして例会に誘ってみる。というのが一歩であり、それから各クラブの独自性の魅力・奉仕活動などを知って貰い会員を増やして行くことが、活力また新しい一歩に繋がる。というのが印象的

でした。ご報告として、カバナー公式訪問の時にお話を聞いたゲスト様にご入会しました。誠にありがとうございました。

(報告者:高橋育子/仙台冠 RC 幹事)

ガバナー公式訪問報告

第1分區 二戸ロータリークラブ

■開催日:8月27日(火) ■会場:二戸パークホテル
■同行者:齋藤 豊 ガバナー補佐 及川貢基 地区幹事



佐藤剛ガバナーのトレードマークでもあるマイクを持って“歩きは回る”スタイルでのユーモアたっぷりのスピーチは、参加したメンバーを惹きつけました。中でも印象深かったのは、それぞれのクラブでの形・やり方がある。例えば昼食や夕食がない例会、リモート参加の例会もあるということ。また会員拡大について、半径50kmコンパス作戦や、教養が邪魔をして敷居を高くしてしまっていた…からのウマの〇作戦で即2名の入会に至ったというお話。それはまさに、目から鱗が落ちた瞬間でした。佐藤剛ガバナー提唱の「固定観念、既存概念からの脱却」や「進化のための変化」を二戸RCに取り入れ活かしていきたい、そう強く感じた忘れられない例会でした。(報告者:石輪成人/二戸RC 幹事)

第8分區 柴田・村田・大河原ロータリークラブ

■開催日:8月28日(水) ■会場:表蔵王国際ゴルフクラブ
■同行者:小川隆秀 ガバナー補佐 千田弥生 地区幹事



柴田 RC

会長・幹事会では、松浦会長から小学校へのカブトムシの寄付や地域の中学生サッカー大会の主催、会員の増強の状況について、詳しくご説明いただきました。佐藤剛ガバナーからは、固定観念にとらわれず、会員の増強を考えるようにとのお話をいただき、寄付の行為に対する考え方についても実際の事例を朗読されたものを聞かせていただき、本当に感動いたしました。また、合同例会では、佐藤剛ガバナーの講話は、各会員の席を回って流暢にお話され、引き込まれて、時間が短く感じました。その中でも、東日本大震災の青少年に対する奨学金の「ロータリー希望の風奨学金」のお話は、知らなかっただけ大変貴重でした。佐藤剛ガバナーには、柴田ロータリークラブ会員一同、ご訪問いただいたことに感謝申し上げます。(報告者:牛澤啓至/柴田RC 幹事)



村田 RC



大河原 RC

第3分區 千厩ロータリークラブ

■開催日:9月3日(火) ■会場:マリアージュ
■同行者:今泉直喜 ガバナー補佐 橋本欣也 地区幹事



例会前に会長・幹事会が行われました。その中で、千厩ロータリークラブは地元の図書館に毎年本を寄贈してきましたが、今年度から地元の幼稚園・小中学校にも寄贈を計画している旨を話しました。ガバナーからは、全国でロータリークラブ会員が減少している具体的な話があり、会員増強の方法を変えて会員を増やしてみてください、とのアドバイスを頂きました。例会では、会員の囲い込みの真ん中で、前後左右に身振り手振りを交えながらの講話、アメリカ訪問の話、会員増強について熱心に話して頂きました。会員一同、大変勉強になりました。(報告者:小野寺慶志/千厩RC 副幹事)

ガバナー公式訪問報告

第1分區

盛岡北ロータリークラブ

■開催日:9月4日(水) ■会場:ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング
■同行者:田村清記 ガバナー補佐 若松清治 地区幹事



ガバナー公式訪問に先立って会長幹事懇談会を行いました。参加者が顔見知りのせいか雑談が多かったのですが、その中にもアーチック会長の「ロータリーのマジック」による多様性への理解度を深めるお話が佐藤剛ガバナーのユニークな言い回しの中に沢山散りばめられていたような気がいたします。会員増強のコツなど有意義なお話も多く、引き続き行われた例会でも会員はガバナーのウィットに富んだ話術に引き込まれていきました。

続く懇親会では先ず記念の集合写真撮影から始まり、B形式訪問の為酒肴が用意され会は大いに盛り上がり出席者は親交を深め合いました。余談ですがいつもは5割そこそこの出席率である例会が8割に迫る出席者数だったのは佐藤剛ガバナーの人気?の賜物と私個人的には思っております。(報告者:山地信行/盛岡北 RC 幹事)

第7分區

仙台南ロータリークラブ

■開催日:9月5日(木) ■会場:ウエスティンホテル仙台
■同行者:和田達雄 ガバナー補佐 高橋 賢 副代表幹事



例会に先立って行われました会長幹事会におきまして、当クラブの現状、今期の活動計画及び取り組みについて会長の半澤より報告させていただきました。佐藤ガバナーからは固定観念、既成概念にとらわれない活動をとの力強い助言を頂戴いたしました。

その後の例会では、今期の RI 会長のテーマ「The Magic of Rotary」について、また当クラブが積極的に取り組んでいる会員増強に関し、ご自身の経験、ユーモアを交えたスピーチで会場を盛り上げ解説頂きました。当クラブの今後の活動に積極的に生かしていきたいと思います。

佐藤ガバナー、和田ガバナー補佐、高橋副代表幹事、お忙しい中訪問頂き誠にありがとうございました。(報告者:菊地宏幸/仙台南 RC 幹事)

第7分區

仙台泉ロータリークラブ

■開催日:9月5日(木) ■会場:江陽グランドホテル
■同行者:鎌田善幸 ガバナー補佐 高橋 賢 副代表幹事



ガバナー公式訪問によって、ロータリーと仙台泉ロータリーがこれからまだまだ進化できることを実感しました。ロータリーの創設から、日本、東北、仙台における歩みが、具体的な数字を交えたストーリーで非常にわかりやすく解説され、私たちが目指す未来とのつながりを感じることができました。さらに、ステファニー・アーチック国際ロータリー会長の方針や考え方も丁寧に説明され、ロータリーの方向性がよく理解できました。「仙台泉ロータリーはさらに進化できる」と力強いメッセージをいただき、固定観念を打破し、仲間づくりを隣人から始めようという呼びかけが特に印象に残りました。また、DEI(多様性、公平性、包括性)を取り入れた組織の強さについても強調され、今後の活動の指針として大変重要なものと感じました。(報告者:野村佳生/仙台泉 RC 幹事)

第1分區

盛岡中央ロータリークラブ

■開催日:9月10日(火) ■会場:ホテルエース盛岡
■同行者:田村清記 ガバナー補佐 橋本欣也 地区幹事



RIの会員数が過去30年で3分の1に減少したことや、第2520地区の会員数もかつての3,600人から現在約2,000人にまで減少している現状が語られました。会員増強において、ガバナーは「身近な人に声をかけることが大切」と強調し、新入会員には手厚いフォローを行うこと、あまり早くから多くの仕事を任せすぎないことがポイントだと述べられました。これまでの組織とは異なる新しい取り組みが必要であり、盛岡中央ロータリークラブで行われているゴルフや懇親会などの活動は、その良い例であると評価されました。ガバナーは最後に、全員が一丸となって会員増強に努めることの重要性を訴え、さらなる協力を呼びかけました。(報告者:田中 幹/盛岡中央 RC 会長)

ガバナー公式訪問報告

第4分區

釜石・釜石東・大槌・遠野ロータリークラブ

■開催日:9月12日(木) ■会場:ホテルクラウンヒルズ釜石
■同行者:中田義仁 ガバナー補佐 千田弥生 地区幹事



佐藤剛ガバナー、千田弥生地区幹事をお迎えして 遠野、大槌、釜石、釜石東の4クラブ合同で第4分區公式訪問を開催いたしました。

会長幹事会は、分區の状況を中田ガバナー補佐が説明し、その後クラブ毎に会長・幹事が①活動報告とともに活動計画の説明②会員増強の必要性③各クラブの課題などについて話され、ガバナーよりアドバイスを頂きました。

合同例会におけるガバナーの講話では、会場内を歩きながら、一人一人に語り掛けるように話され、また時代の変化について「進化」は「変

化」という言葉を残されました。常に新しい時代を見据え、進化していかなければ変化できないことを学びました。最後にご訪問頂けたことに心から感謝申し上げます。(報告者:齊藤裕基/釜石東 RC 幹事)

第7分區

仙台西ロータリークラブ

■開催日:9月13日(金) ■会場:ウエスティンホテル仙台
■同行者:和田達雄 ガバナー補佐 若松清治 地区幹事



例会に先立ち、会長幹事懇談会では、仙台西ロータリークラブが今年6月に創立60周年記念式典を無事開催できたことや、奉仕活動の現状と新しい取り組み、姉妹・友好クラブとの交流などについて報告しました。ガバナーからは伝統にとらわれない進化のための変化(change for evolution)、DEI+B(belonging 帰属意識)などをご指導いただきました。例会ではガバナーから、国際ロータリーや2520地区の現状や、会員増強へ向けての三つのポイント、ステファニー・アーチック RI 会長が推奨する Irresistible(たまらない魅力)を共有してもらえるクラブ活動のあり

方などについてご講演いただきました。ハンドマイクで例会会場を歩きながら、会員を魅了するプレゼンテーションで、あらためて感服いたしました。ご多忙の中、公式訪問をいただき感謝申し上げます。(報告者:結城豊彦/仙台西 RC 会長)

第3分區

花泉・平泉・一関・一関中央ロータリークラブ

■開催日:9月18日(水) ■会場:ファミリーレストラン古戦場
■同行者:小野寺勘治 ガバナー補佐 及川貢基 地区幹事



会長・幹事会においては、4クラブ会長から今年度の事業計画の概要の説明があり、佐藤ガバナーからは、その講評と会員増強について語るには、いかにロータリーの魅力を新規会員に伝えられるかにかかっているということを話され、各クラブのロータリー活動の重要性を感じました。12時15分から4クラブ合同例会が始まり、徐々に多くの会員が顔をそろえた中で粛々と進行することができて、クラブの有意義な活動ができたと感じました。

佐藤ガバナーからは、会長幹事会で話のあったことに加え、会員増強に対する考え方は、身近な人の中に会員に誘われていないものがあるかもしれないと従来の考えにとらわれない会員拡大を目指すべきではないかと述べていたのが印象的でした。(報告者:阿部 司/一関中央 RC 幹事)

第3分區

気仙沼・気仙沼南ロータリークラブ

■開催日:9月19日(木) ■会場:気仙沼プラザホテル
■同行者:今泉直喜 ガバナー補佐 宍戸宏行 地区幹事



佐藤剛ガバナーに訪問頂きましたこと、会員一同大変光栄に存じております。

例会に先立ち、会長幹事会では、今泉ガバナー補佐進行のもと、両クラブ活動報告などやかな中での懇談が出来、貴重な時間を共有させていただきました。公式訪問ではなく表敬訪問の気持ちでできました、というあたたかい言葉のもと、ガバナーのメッセージ『勇気を出して一歩踏み出して見よう』そして「固定観念」「既成概念」にとらわれないことが大事です、との言葉に共感致しました。また、大震災の恩送りのため、我々の心をついにしなければならなかったと感じました。クラブの魅力が増し、効果的なマジックオブロータリー・会員増強に繋がっていくなど当クラブとしても、今後の活動に生かしていきたいと思ひます。(報告者:梅森義崇/気仙沼南 RC 幹事)

ガバナー公式訪問をほぼ終えて

国際ロータリー第2520地区
2024-2025年度 ガバナー

佐 藤 剛

令和6年7月5日（金）、ガバナー就任5日目から始まった公式訪問。最初の訪問先では塩竈神社を、岩沼では創建1380年日本三稲荷の竹駒神社を参拝しました。公式訪問の無事終了と地区内全クラブの繁栄を祈祷して頂き、4カ月余りにわたる旅程が始まりました。

76クラブ全てを訪問するのが基本ですが、多くの分区内でガバナー補佐の御指導の下、合同開催を実施して頂き、癌を抱えた私にとっては本当にありがたい対応だったと心から感謝しております。皆様の前で誠心誠意、額に汗しながら、RI会長の思いと、国際協議会で彼女が話した内容に加え、530人の世界中のガバナー達と分科会等で情報交換して得た知識等を盛り込み、マジックを起こすのは新入会員であり、増強こそが彼女の思いを具現化させる最も重要な要素と捉え、具体的方法も3つほどお話させて頂きました。

また、マジック同様に今年の大事なキーワードである Irresistible に関する解説を含め、「楽しいロータリー実現」には「固定観念」「既成概念」からの脱却、という話もさせて頂きました。

新入会員こそが「クラブのカナリア」なる話も

いくつかのクラブでいたしました。鉱山等でカナリアを同行し、鳴かなくなった時は「空気が薄い」あるいは「毒ガス」の発生という事です。新入会員が首を傾げ、勇気を持って先輩会員や同胞に「疑問を投げかけた時」が「伝統と信じてきた事が実は因習になってしまっている事」ともお話しました。

つまり、新入会員がクラブに変化を与えて下さる魔法の杖という話です。結構深刻な話ですが、面白可笑しくお話させて頂きました。「ガバナーの話だから食後の眠い時でも目を開けて聞こう」でも良いのですが、私は強く思いを込めて語りかけ、理論（論理）を理性に訴えるのではなく、内容を感情に訴え、脳内の喜怒哀楽回路を回して頂けるような話をしようと思って皆様の前に立ちました。心より、ご清聴ありがとうございました、と今、感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、二点だけ気掛かりだった点を、RI役員であるガバナーとしてお話させて頂きます。第一点はブランドロゴの話です。旧ロゴを用いたクラブのロータリー旗を、散見というレベルではない程、多くのクラブが普通に使用されていました。



終盤に3クラブ合同例会を訪問した際、掲揚されたロータリー旗が全て現在の公式ロゴのものだった事に安心と喜びを感じました。ブランドイメージは尊重しなければなりません。是非、来年7月、加藤年度が始まるまでに、旧ロゴのロータリー旗をお使いのクラブは、更新の程心よりお願い申し上げます。

もう一点。たいていのクラブでは、例会終了時にロータリー財団、米山記念奨学会、ニコニコボックスへの寄付額を発表しています。「今日は全部で、もう少しで1000ドルでした。ありがとうございました。」というクラブもありました。一方で、そ

の話が無いままに例会が終了するクラブもあります。前者は積極的に寄付に取り組んでいることがわかります。積極的に寄付に取り組むということは、積極的にロータリー活動を支援するということです。ロータリー財団、米山記念奨学会への皆様のご支援を何卒よろしくお願いいたします。また、寄付先として、「ロータリー希望の風奨学金」もご検討頂きたく存じます。東日本大震災では、たくさんの恩を受けましたので、今度は贈る番です。一度、ロータリー希望の風奨学金のHPをご覧ください。<https://kibounokaze.com/>



第3回 RYLA 運営委員会及び 地区委員長会議の出席報告

青少年奉仕委員会 委員長 早坂 竜太 (古川東 RC)

■日時：2024年9月8日(日) 14:00～16:30

■会場：AP 東京八重洲 (対面+Zoom ハイブリッド開催)

当日は、対面17名、Zoom25名が参加されました。水野功 RI 理事の挨拶に続き、広島会議に向けたプレゼンビデオと第2710地区ガバナー上田文雄氏のビデオメッセージが上映され、実行委員長の井内康輝氏からも挨拶がありました。その後、研修部門委員 RYLA 支援担当の黒田建一氏を座長とし、今年度の全国 RYLA 連絡会役員と運営委員が選出されました。

次に、昨年度の福島会議実行委員会副幹事の佐藤龍史氏が開催報告をされた後、井内康輝氏より広島会議の詳細説明と協力要請がありました。

後半は、黒田建一氏による RYLA の危機管理「ファシリテーターの研修」が行われ、セクシャルハラスメントと虐待防止、多様性、公平さ、インクルージョン等の視点から多くを学びました。

その後、会場では A・B、Zoom では D・E の全4グループに分けられ、PPT 教材「青少年プログラム参加者の保護」と、広島会議のテーマについてディスカッションが行われ、各グループの代表者から発表がありました。私は水野 RI 理事や片山 RIJYEM 副理事長を含む A グループ9名のファシリテーターを務めさせて頂き、お陰様で活発かつ有意義な意見交換となりました。

広島会議のテーマは、地域の特色を前面に出し「歴史からの学び」「平和」「命」などを盛り込むことで意見が一致しました。



米山記念奨学会研修会 開催報告

米山記念奨学会委員会 委員長 白鳥 淳 (築館 RC)

3連休最終日振替休日の9月23日(月)江陽グランドホテルに於いて研修会を開催したところ、佐藤ガバナーはじめガバナーエレクト、ガバナーノミニ、山口奨学会評議員、多くのクラブ会長或いは米山委員長の出席を賜りました。祝辞・挨拶に続き米山記念奨学生のソン ジンウさん(韓国/仙台泉 RC)、ツオルモン、ゾルバヤルさん(モンゴル/岩出山 RC)のお二人から、米山奨学生に採用されて研究に専念できる等のスピーチがありました。そして、米山記念奨学事業理解促進のために豆辞典、クラブ委員長の手引、地区の現況等を説明いたしました。

その後、各クラブの事例発表では岩出山 RC から中学生との交流会、仙台宮城野 RC からカウンセラーになって感じたこと等発表がありました。

ガバナーの祝辞にも「米山記念奨学生は優秀な人材がそろっているのでロータリーファミリーとして多くのクラブの皆様にも色々な面で交流していただきたい」とありました。まさにその通りですので宜しくお願いいたします。

奨学生を多く受け入れるためには寄付金を多く拠出しなければなりません。米山奨学生スピーチを多くのクラブに企画していただき、理解促進に努めていきたいと考えております。



研修会場の様子



全国統一アクトの日 泉ヶ岳水神様清掃 開催報告

地区RA代表 大宮 遼太 (仙台泉 RAC)

9月7日(土)、毎年恒例の「泉ヶ岳水神様清掃」を開催しました。当日はロータリアン12名、ローターアクター12名にお越し頂きました。また、ロータリアンのお子様や、現在長期交換留学生として滞在されているJACOB君とそのホストファミリーの皆様にもお越し頂き、合計30名の参加となりました。当日は気温も安定した曇り空で、非常に登山がしやすい日となりました。ふもとから泉ヶ岳中腹まではリフトを使用し、その後は約40分登山道を歩き水神様へ向かいました。登山道には他の登山客もあり、道中は非常に清掃が行き渡っておりしました。その後は水神様周辺にて記念撮影と清掃活動を行った後に下山し、皆様とBBQにて懇親を深めることが出来ました。長時間にわたる登山でありましたが、怪我や体調不良もなく、無事に水神様清掃を終了することが出来ましたことをご報告させていただきます。今後もロータリアンの皆様と懇親を深めながら、活動を続けて参ります。引き続き、宜しくお願い申し上げます。



水神碑前で記念撮影

ガバナーノミニー・デジグネート(2027-2028年度ガバナー)決定のお知らせ

ガバナー指名委員会は古川東ロータリークラブの早坂竜太会員をガバナーノミニー・デジグネート（2027-2028年度ガバナー）に指名しました。

出身地 宮城県大崎市（旧古川市）
生年月日 1967年3月28日
最終学歴 宮城大学大学院博士前期課程修了
職業分類 不動産販売
会社 株式会社古川土地 代表取締役
ロータリー歴

- ・1988年7月 古川東ローターアクトクラブ入会
- ・1991-1992年度 古川東ローターアクトクラブ会長
- ・1997年6月 古川東ローターアクトクラブ退会（30歳）
- ・2011年7月 古川東ロータリークラブ入会
- ・2014-2015年度 古川東ロータリークラブ幹事
- ・2019-2020年度 古川東ロータリークラブ会長
- ・2021-22-23年度 地区ローターアクト・RYLA委員長
- ・2023-24-25年度 地区青少年奉仕委員長

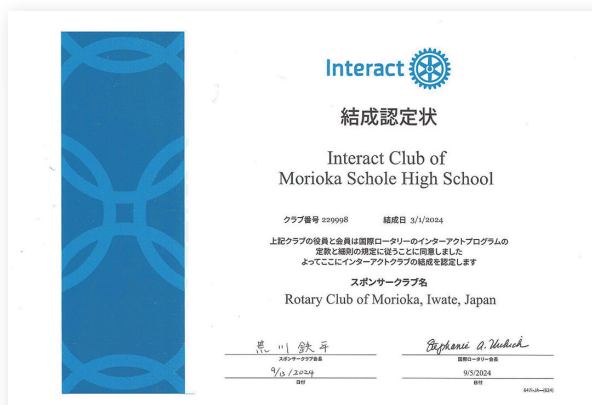
ロータリー財団 メジャードナー（L1） 米山功労者 メジャードナー



はや さか りゅう た
早坂 竜太
 （古川東ロータリークラブ）

新インターアクトクラブ紹介

盛岡スコール高等学校 提唱クラブ 盛岡 RC



このたび国際ロータリーに申請しておりました、盛岡スコール高校（齊藤真理子校長）のインターアクトクラブ認定は無事に承認いただきました。これまでご尽力いただいた関係者の皆様にあたためて感謝を申し上げます。

これから同校と一体となり、青少年の育成と地域に奉仕する活動を楽しませていただき、彼らの国際感覚を養うことができれば、と考えております。佐藤剛ガバナーをはじめとした、第2520地区の皆様、今後ともよろしく願いいたします。

盛岡RC会長 荒川鉄平

2023-2024年度 ロータリー財団寄付認証バナー、感謝状贈呈

ロータリー財団より「2023-2024年度の寄付認証バナー・感謝状」がお祝いの書簡とともに認証クラブに贈られました。

RC名	年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ	100% ロータリー財団寄付クラブ	「Every Rotarian, Every Year」クラブ
水沢	1位 \$366.90	○	○
築館	2位 \$318.42	○	○
大槌	3位 \$154.26	○	○
花巻		○	○
一関中央		○	○
石巻東		○	○
石巻南		○	○
石巻西		○	○
宮古		○	
盛岡西北		○	
仙台レインボー		○	○
		11RC	9RC

End Polio Now:
 歴史を作るカウントダウンキャンペーン
 感謝状

二戸 RC	少なくとも1,500ドルをロータリーのポリオ根絶活動に寄付したクラブ
盛岡西北 RC	
奥州水沢東 RC	
一関中央 RC	
仙台 RC	
仙台泉 RC	
仙台宮城野 RC	

ロータリーデー清掃活動実施報告

各クラブが実施した「ロータリーデー清掃活動」について、月信11月号、12月号にわたって紹介いたします



第 2520 地区のロータリーデーに多くの方に参加いただき、厚く御礼申し上げます。クラブ会員と共に家族や地域の皆様、そして、ローターアクターやインターアクターと地域清掃を行うことは、ロータリーの社会奉仕活動において大変意義のある活動であると考えています。多くの皆様と共に貢献することこそ地域貢献であると考えます。これからも第 2520 地区のクラブの活動が楽しく、意義あるものに発展して行けるよう、私も努力して参ります。今後とも各クラブの皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

社会奉仕委員長 鈴木誠（多賀城 RC）

第1分區 久慈ロータリークラブ

開催日:2024年10月6日(日) 場所:久慈港 前浜海岸
内容:久慈川河口 砂浜海岸のごみ拾い清掃
参加人数:10名程度

天気に恵まれ、気持ち良く清掃活動ができました。奥様と一緒に参加した会員もありました。今回は日程が合わず、IACと合同開催はできませんでしたが、来年はIA、会員家族、皆でロータリーデーを開催できればと思います。



第1分區 盛岡西ロータリークラブ

開催日:2024年9月28日(土) 場所:盛岡市内 開運橋から旭橋の間の新土手つつじ園
内容:花壇清掃 参加人数:会員8名、IAC(盛岡農業高校4名)、当クラブが支援する開運橋花壇クラブメンバー15名

当クラブで寄贈した開運橋新土手つつじ園は、盛岡市の玄関口の開運橋たもとにあり、開運橋と旭橋の間およそ100メートルに亘る花壇です。開運橋花壇クラブ(ボランティア団体)は、春の植栽から晩秋の花壇仕舞いの間、毎週土曜日朝6時から7時に花壇の手入れをしています。



第1分區 盛岡南ロータリークラブ

開催日:2024年9月8日(日) 場所:盛岡市新庄岩山 岩山展望台駐車場
内容:岩山展望台駐車場の除草、及び清掃活動 参加人数:盛岡南RC会員・事務局計12名(盛岡東RC、盛岡中央RC、盛岡西北RCと合同開催。計約40名参加)

秋の観光シーズンを迎え、展望台来訪者の増加が見込まれる中、展望台案内板、休憩用ベンチ周辺の除草、清掃を行った。午前8時と早い時間帯の作業開始であったが、岩手朝日テレビ、テレビ岩手、岩手日報社等の取材もあり、ロータリーの奉仕活動を十分にPRすることができたと思う。



第1分區 盛岡東ロータリークラブ

開催日:2024年9月8日(日) 場所:盛岡市 岩山公園展望台 駐車場付近
内容:除草・清掃活動 参加人数:40名(盛岡南・盛岡中央・盛岡西北クラブ合同での開催)

恒例の岩山公園清掃活動を実施。初めての試みとして他クラブの皆さんにも声がけしたところ、盛岡南・盛岡中央・盛岡西北クラブの皆さんとの合同行事として開催できました。従業員・家族を含め大勢の参加をいただき、暑さを感じる秋晴れの中で良い汗を流し、刈り取った草の量も例年の倍以上となるなど、大変充実した活動を行うことができました。



第1分區 盛岡西北ロータリークラブ

開催日:2024年9月8日(日) 場所:盛岡市新庄岩山 岩山公園駐車場
内容:観光案内板付近の草取り、清掃
参加人数:会員5名、家族1名

盛岡東、盛岡南、盛岡中央クラブとの合同事業に参加。盛岡東クラブが記念事業で市に寄贈した観光案内板の周辺を、皆で汗をかきながら賑やかに作業を行いました。このような共同事業は会員同士の交流になり、地域への貢献にもなり、参加者皆の喜びにつながったと感じました。



第2分區 花巻北ロータリークラブ

開催日:2024年10月9日(水) 場所:花巻市 後川沿い桜並木通(一日市〜四日町二丁目)
参加人数:会員14名、事務局1名

昭和53年後川沿いの道路が完成した際に、花巻北RCはソメイヨシノの苗木を寄贈。46年の年月を経て花見の名所のひとつになっている桜並木の清掃活動を実施。



第2分區

北上和賀ロータリークラブ

開催日:2024年9月28日(土) 場所:えづりこ古墳公園ほか
参加人数:22名

黒沢尻工業高校 IAC の皆さんと毎年開催している清掃活動を「ロータリーデー」として開催しました。この公園は、当クラブ周年記念事業で桜の木やベンチを寄贈した公園です。そんなゆかりのある公園のごみ拾いや歩道の草取りを行いました。20年以上続いている IAC との合同清掃活動を地域貢献として今後も続けていきたいと思ひます。



第2分區

岩谷堂ロータリークラブ

開催日:2024年10月6日(日)
場所:明治記念館(旧岩谷堂共立病院)前花壇
参加人数:7名

岩谷堂 RC がジャーマンアイリスを植えた花壇を清掃



第2分區

奥州水沢東ロータリークラブ

開催日:2024年10月6日(日)
場所:水沢公園(奥州市水沢中上野町)
内容:公園内の落ち葉、ゴミ拾い作業 参加人数:14名

朝7時より水沢公園内の後藤新平像周辺を清掃。お子様も4名参加し、ほのぼのとした雰囲気の中、作業しました。作業終了後は、皆で水沢グランドホテルの朝食を美味しくいただきました。



第5分區

石巻西ロータリークラブ

開催日:2024年9月29日(日) 場所:石巻市 中瀬公園
内容:いしのまき福祉まつり後の会場周辺の清掃活動
参加人数:13名

社会奉仕活動の一環として、毎年いしのまき福祉まつりへの参加協力をしており、終了後の片付け、撤収、会場周辺の清掃活動を行いました。



第5分區

石巻南ロータリークラブ

開催日:2024年10月2日(水) 場所:西雲寺周辺 内容:例会場として使用させて頂いている御礼の気持ちとして、お寺の駐車場隣接地周辺の雑草撤去。雑草は軽トラック3台分の量に達した。参加人数:8名

会員同士が汗をかきながら清掃活動を行うのは参加者同士の親睦にもつながる。片付いた敷地内が綺麗になると清々しい気持ちになった。



第5分區

佐沼ロータリークラブ

開催日:2024年9月14日(土) 場所:長沼フートピア公園
参加人数:11名

オランダ風車のある登米市の観光地を、訪れる皆さんに喜んでいただけるようにゴミ拾いをおこないました。



第6分區

古川東ロータリークラブ

開催日:2024年9月7日(土) 場所:仙台市泉区福岡字岳山
内容:泉ヶ岳水神様周辺の清掃活動
参加人数:4名

晴天に見舞われ泉ヶ岳のハイキングコースというよりほぼ登山という状況でしたが、アクトの皆様の若い力もありみんなで楽しく清掃活動を行う事ができました。清掃後の懇親会も皆様と親睦を図ることができ素晴らしい1日でした。



第6分區

七ヶ浜ロータリークラブ

開催日:2024年10月6日(日) 場所:七ヶ浜町荳蒲田浜(旧大東館跡地) 内容:ロータリークラブ寄贈の記念碑周辺の清掃活動 参加人数:8名

当日の清掃活動の様子は七ヶ浜町の広報紙に掲載予定。



新入会員紹介

 盛岡北 RC かわ まさ ひろ 川 又 康 主 2024.10.10 入会 洗濯業	 盛岡西北 RC さ どう あき ひこ 佐 藤 明 彦 2024.9.1 入会 議案等審議	 北上 RC たか はし こう すけ 高 橋 宏 輔 2024.9.3 入会 塗装工事業	 北上 RC ふじ わら たかし 藤 原 崇 2024.9.10 入会 弁護士	 北上 RC お ばら がく 小 原 学 2024.9.10 入会 建設業	 北上 RC さ さき あき お 佐々木 暁 夫 2024.9.10 入会 小売業
 北上西 RC せき さと み 関 里 美 2024.9.26 入会 不動産	 北上和賀 RC みどり かわ あき こ 緑 川 智恵子 2024.9.4 入会 飲食業	 大船渡西 RC さ どう ただ ひさ 佐 藤 忠 久 2024.9.12 入会 ガソリンスタンド	 釜石東 RC さ さき たけ ひろ 佐々木 雄 大 2024.10.1 入会 製造業	 釜石東 RC やま さき ゆたか 山 崎 寛 2024.10.1 入会 建設業	 宮古東 RC さ さき ちから 佐々木 力 2024.7.16 入会 電力供給業
 宮古東 RC お だ しま けん えつ 小田嶋 憲 悦 2024.7.16 入会 電気配線工事業	 佐沼 RC に かいどう れい こ 二階堂 玲 子 2024.8.1 入会 食品製造業 *	 仙台 RC こ ぎ しょう ひろし 小 越 博 2024.9.10 入会 警備保障	 仙台 RC の さわ ち あき 野 沢 千 晶 2024.9.10 入会 移動体通信事業	 仙台冠 RC ま え だ けい こ 前 田 啓 吾 2024.9.1 入会 法律弁護士	 仙台南 RC た なか おさむ 田 中 修 2024.9.19 入会 印刷及び出版・写真印刷
 仙台南 RC はや かわ しん いち 早 川 進 一 2024.10.3 入会 総合コンサル業	 仙台北 RC すず き きよ たか 鈴 木 清 剛 2024.9.11 入会 不動産賃貸	 仙台北 RC い どう よし かず 伊 藤 芳 和 2024.10.2 入会 ガス保安機器販売	 角田 RC よこ やま やすし 横 山 康 2024.10.1 入会 電気設備工事業	 角田 RC いた さか てる あき 板 坂 輝 明 2024.10.1 入会 保険代理業	 角田 RC さ どう たか ひろ 佐 藤 孝 浩 2023.12.1 入会 車販売

*：10 月号に掲載した際に職業分類が間違っておりましたので訂正して改めて掲載いたします。

退会会員報告

クラブ	氏 名	職業分類	退会日
仙台冠 RC	伊 藤 伸 一	特殊法人NPO	2024/9/30

角田 RC
えん どう よし ゆき
遠 藤 佳 之
2023.2.1 入会
土木解体工事業

村田 RC
佐 藤 勲
2024年9月30日ご逝去
(享年85歳)
2012年4月1日入会

訃 報

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます



2024年10月4日ご逝去
(享年86歳)
1953年9月1日入会

訃報 西郷 典安 パストガバナー (2008-09) 盛岡西 RC

西郷パストガバナーは2001-02年度クラブ会長、2005-06年度ガバナー補佐、そして2008-09年度地区ガバナーを務めました。ロータリー活動に実直に向き合い「シンプルに、華美にならないように」と話しておられました。打ち合わせには必ず出席し、「皆の意見がまとまるのであればそれでよい」と、常に皆の意見を汲み、交換留学生の受け入れでも、快く協力し、常に会員の輪が繋がるように心がけていらっしゃいました。最近は、「家で静かにしているから」と話していましたので、訃報を聞き残念でなりません。今頃は先に亡くなった奥様とお話されていると思います。ご冥福をお祈りします。

盛岡西 RC 楊内 明啓

寄付報告 (9月)

■ロータリー財団

認 証	所属クラブ	氏 名
メジャードナー	花巻 RC	佐々木 史 昭
マルチプル・ ポールハリス・フェロー	盛岡中央 RC	佐 藤 公 江
	盛岡中央 RC	東 野 久 松
	花巻 RC	高 橋 典 克
	北上和賀 RC	伊 藤 晴 友
	佐沼 RC	猪 股 育 夫
	名取 RC	吉 川 幸 一
	北上和賀 RC	佐 藤 真
ポールハリス・フェロー	釜石 RC	須 藤 寛 人

■ロータリー米山記念奨学会

表彰名	所属クラブ	氏 名
米山功労者メジャードナー	花巻 RC	佐々木 史 昭
	北上 RC	小 原 正 至
米山功労者	佐沼 RC	太 田 陽 平

お知らせ

【例会日変更】 盛岡東 RC

11月1日より 水曜日 12:30 ~ → 月曜日 12:30 ~
(第3月曜日は夜例会)

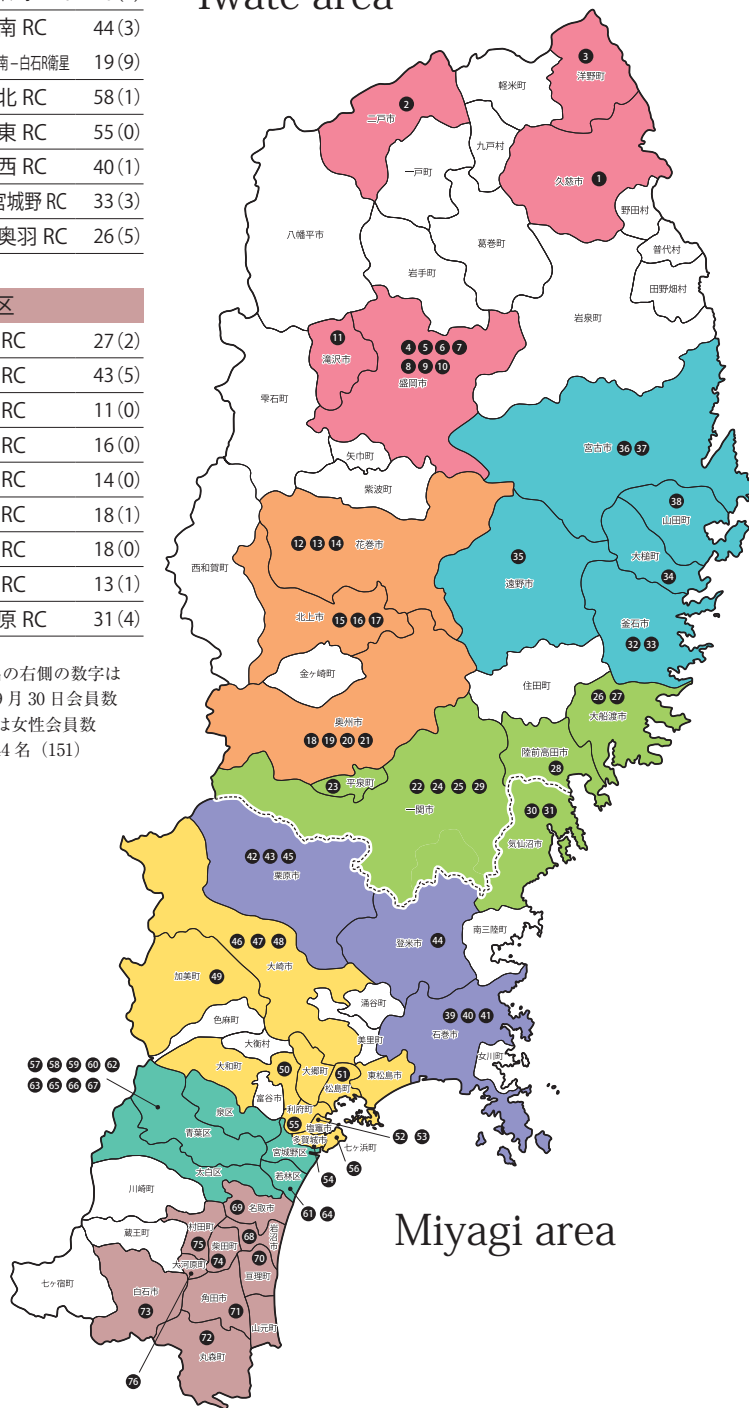
会場は盛岡グランドホテル (変更なし)

2024-2025年度行事予定表 (11・12月) 11月は「ロータリー財団月間」です

	日 程	行 事		場 所
11月	9日(土)	築館 RC 創立 60 周年記念式典	宮城	ホテルグランドプラザ浦島
	9日(土)-10日(日)	第 13 回日本ロータリー学友会総会	東京	東京海洋大学
	17日(日)	米山記念奨学会リンゴ狩り (学友会と共催)	岩手	一関市近郊
	23日(土・祝)	R L I 研修パート I	岩手	いわて県民情報交流センター (アイーナ)
	24日(日)	青少年交換派遣生オリエンテーション①	宮城	常盤木学園高校
	30日(土)	次期ガバナー補佐会議	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	30日(土)	山田 RC 創立 60 周年記念式典	岩手	山田町中央公民館
12月	1日(日)	次期ガバナー補佐会議	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	1日(日)	2023-24 年度地区資金収支決算報告会	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	1日(日)	諮問委員会	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	1日(日)	加藤雄彦 GE 国際協議会ご出席壮行会、菅原裕典 PG 規定審議会ご出席壮行会	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	1日(日)	第 14 回青少年交換委員長会議	東京	AP 日本橋 +Zoom
	7日(土)	2024-2025 年度 RYLA	宮城	PARM-CITY131 貸会議室 5A
	12日(木)-15日(日)	第 53 回ロータリー研究会ならびに付随プログラム	神奈川	パシフィコ横浜他
	12日(木)	ロータリー財団地域セミナー	神奈川	パシフィコ横浜他
	13日(金)	第 2 回ガバナーエレクト研修セミナー、ガバナーノミニー研修セミナー、メジャードナー午餐会、第 2 回ガバナー会議 他	神奈川	パシフィコ横浜他
	14日(土)-15日(日)	ロータリー研究会	神奈川	パシフィコ横浜他



Iwate area



Miyagi area

第一分区	会員数	第四分区	会員数	第七分区	会員数
1 久慈 RC	24 (1)	32 釜石 RC	16 (1)	57 仙台 RC	127 (7)
2 二戸 RC	43 (4)	33 釜石東 RC	27 (2)	58 仙台泉 RC	50 (1)
3 種市 RC	17 (0)	34 大槌 RC	6 (0)	59 仙台青葉 RC	39 (0)
4 盛岡 RC	72 (2)	35 遠野 RC	9 (2)	60 仙台冠 RC	11 (2)
5 盛岡北 RC	34 (3)	36 宮古 RC	30 (4)	61 仙台レインボー RC	10 (2)
6 盛岡西 RC	16 (2)	37 宮古東 RC	24 (1)	62 仙台南 RC	44 (3)
7 盛岡南 RC	44 (1)	38 山田 RC	20 (1)	63 仙台北 RC	58 (1)
8 盛岡東 RC	24 (2)			64 仙台東 RC	55 (0)
9 盛岡中央 RC	23 (4)			65 仙台西 RC	40 (1)
10 盛岡西北 RC	44 (5)			66 仙台宮城野 RC	33 (3)
11 盛岡滝ノ沢 RC	4 (3)			67 仙台奥羽 RC	26 (5)

第二分区	第三分区	第五分区	第六分区	第八分区
12 花巻 RC	22 花泉 RC	39 石巻東 RC	46 古川 RC	68 岩沼 RC
13 花巻南 RC	23 平泉 RC	40 石巻西 RC	47 古川東 RC	69 名取 RC
14 花巻北 RC	24 一関 RC	41 石巻南 RC	48 岩出山 RC	70 亘理 RC
15 北上 RC	25 一関中央 RC	42 栗駒 RC	49 加美 RC	71 角田 RC
16 北上西 RC	26 大船渡 RC	43 築館 RC	50 大和 RC	72 丸森 RC
17 北上和賀 RC	27 大船渡西 RC	44 佐沼 RC	51 松島 RC	73 白石 RC
18 岩谷堂 RC	28 陸前高田 RC	45 若柳 RC	52 塩釜 RC	74 柴田 RC
19 前沢 RC	29 千厩 RC		53 塩釜東 RC	75 村田 RC
20 水沢 RC	30 気仙沼 RC		54 多賀城 RC	76 大河原 RC
21 奥州水沢東 RC	31 気仙沼南 RC		55 利府 RC	
			56 ケー浜 RC	

※クラブ名の右側の数字は
2024年9月30日会員数
() 内は女性会員数
合計 2,044 名 (151)

今年度は、地区内のクラブが紹介する“地域のステキな場所・モノ”の写真をクラブに提供していただきます。そして写真を提供してくれたクラブの紹介をいたします。

こども本の森 遠野 (岩手県遠野市)

「東日本大震災の復興のシンボルは、こどもたちの未来である」「こどもたちの未来のためには本・読書が大事ではないか」と、建築家の安藤忠雄さんが自らの想いを形にすべく、古民家を再生し文化復興拠点として「こども本の森 遠野」を設計・建築し、寄贈して下さいました。本の貸し出しはせず、施設内で読書を楽しむ施設です。遠野だけでなく岩手県、日本の各地からたくさんの子どもたちが集まってくれることを期待しています。

クラブ紹介 遠野 (とのお) ロータリークラブ

当クラブが特に力を入れている奉仕活動は、「遠野市中学校 英語暗誦大会」の後援、その出場者全員に参加賞贈呈、そして20年以上も続けている「花巻植栽」です。近年、遠野緑峰高校から花・土・肥料を購入した所、何と今年は、生徒15名、先生5名、合計20名が参加してくれ、市職員の方々も加わり、総勢50人以上での活動となり、取材も入って大いに盛り上がりしました。又、花巻RCが始めた『こども食堂応援プロジェクト』に賛同し、当クラブは、遠野市社会福祉協議会に『こども食堂応援自動販売機』を設置しました。遠野RCは『少数精鋭』で頑張っています。

編集後記

朝晩は涼しくなり、暑い日々からは解放されました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。秋の夜長にスマホをみるばかりでなく、ロータリーの友を読んでみてはいかがでしょうか。きっと興味深い記事があると思います。

佐藤剛ガバナーは、寄付とは「お金のある人がするのではなく、気持ちのある人がするもの」と常々おっしゃっています。例会の閉会前に寄付者と金額を報告することが、大切なかもしれません。

皆様のご協力で、4か月余りにわたるガバナー公式訪問も、残すところ2カ所となりました。本当に有難うございました。

(月信担当幹事 千田弥生)